

SPAR 2015P

第3回 プラント3次元計測フォーラム



主旨

プラント分野への3次元計測技術の普及は、かつてネットワークになっていた計測データからCADモデル化する作業が、①自動形状抽出機能向上、②点群密度と精度向上でモデル化しなくても干渉チェックやデザインレビューができるようになってきたことなどから、障壁は取り除かれてきたといえる。またハンディスキャナなどの補完技術も普及してきた。こうした技術上の進歩がありながら、普及急拡大に結びつかないのは、業務革新、ワークフローの改革がいかに難しいかを表している。

本フォーラムは、ユーザ、ベンダーが知恵を出し合い、問題解決の糸口を探る場を提供するものです。



画像はAVEVA提供

Photo courtesy of AVEVA

開催日：2015年12月11日(金) 会議 10:00-17:50、展示 11:00-17:30、交流会 18:00-19:30

場所：日石横浜ビル 24F (みなとみらい JR桜木町から徒歩5分)

会議 24F 大会議室、展示 24F 中会議室、交流会 29F レストラン「ハーバービュークラブ」

申込み：下記連絡先にメールにて、①団体名、②所属、③氏名、④メールアドレスをご連絡ください。

参加費：¥10,000 当日受付にて現金でお支払いください。名札と領収書を用意しておきます。



大豊精機
坂田和夫



日鉄住金TE
村山 亨



三英技研
山本 真



ミルトス
今村公男



DotProduct
Tom Greaves



東芝PS
岩田章裕



ジェイテック
源波 佑

パネルディスカッションは一方通行の講習会ではなくて、皆さんの抱えている疑問、課題に豊富な経験者がお答えし、課題解決を一緒に考える場です。さらに交流会のくつろいだ場で、本音で情報交換・意見交換を行い、人脈ネットワークを広げられる絶好の機会です。

Spar Point の創始者 Tom Greaves が今回も来日します。Dot Product もレーザスキャンの補完ツールとして世界的に利用が拡大しているようです。

SPONSORS



スパークポイントグループは、SPAR International, SPAR Europe, SPAR Japan の3拠点でフォーラムと展示会の開催、ニューズレターを発行し、3次元計測とその応用に特化したユニークな団体で、全世界にメディア事業を展開するDC (Diversified Communication) の傘下に入っている。www.SPARPointGroup.com

主催：(合) スパークポイントリサーチ URL：http://www.sparj.com TEL：046-269-6762

連絡先：koji@sparj.com 河村幸二

2015-12-02

プログラム

1. 9:30 (受付開始)
2. 10:00 - 10:05 オープニング
3. 10:05 - 11:50 プラント系 3次元計測の取組事例
 - 1) 大豊精機「計測点群データとCADデータ融合によるエンジニアリングの革新」坂田和夫
 - 2) 日鉄住金テックスエンジ
「既設製鉄設備（コークス移動機）の3Dデータ活用と新規3D設計との融合」村山 亨
 - 3) 三英技研「地域総合大病院の施設管理」山本 真
 - 4) (short)ミルトス 「ハンディスキャナ DotProduct によるプラント配管計測」今村公男
4. 11:50 - 12:50 (昼休み& 展示タイム)
5. 12:50 - 15:30 スポンサー企業によるプラント系 3次元計測事例 8社
(1)三徳商事 (2)FTR (3)GEXCEL (4)AVEVA (5) エリジオン (6)Riegl (7) ライス (8) みるくる
6. 15:30 - 15:50 (コーヒブレイク& 展示タイム)
7. 15:50 - 17:50 パネルディスカッション & 総合 Q&A 司会 岩田章裕
パネリスト：事例発表の3人+ジェイテック
8. 18:00 - 19:30 交流会 29F レストラン「ハーバービュークラブ」

展示レイアウト

日石横浜ビルの24階にあります。全室禁煙です。お煙草は当フロアおよび1階北側の喫煙ルームにてお願いします。

